

⑤ 【ページ】 p282 ワンポイント

【概要】 切り上げ: Int 関数 → Int(数値 + 0.9)

上記の Int 関数使用例は、小数点部を切り上げて整数部分のみにする場合を想定しています。

$$\text{(例) Int}(1.05 + 0.9) \rightarrow 1$$

$$\text{Int}(0.48 + 0.9) \rightarrow 1$$

上記 Int 関数の使用例では、数値 の小数第一位がゼロの場合(0.09 など、0.1 より小さい)、答えがゼロになります。

$$\text{(例) Int}(0.08 + 0.9) \rightarrow 0$$

本文中のプロシージャの動作には影響はありませんが、一般的な切り捨て、切り上げ、四捨五入のやり方としては(ワンポイント内の Int 関数の解説では)説明が足りませんでした。

切り上げ、切り捨て、四捨五入を行う場合は、小数点以下何位で処理を行うか明確にしてから、式を作成するようにしてください。

よく使う方法をひとつ、ご紹介します。

(例)小数第二位で切り上げたい場合

もともになる数値を 10 倍して小数点の位置をずらし、0.9 を足して切り上げ、最後に 10 で割る

$$\text{(例) Int}((0.08 * 10) + 0.9) / 10 \rightarrow 0.1$$

① 0.08 に 10 を掛けて 0.8

② 切り上げたいので、0.9 を足した後、Int 関数で小数点以下を切り捨てる

③ ①で 10 を掛けたので、10 で割ってもとに戻す

切り捨てや四捨五入の処理を Int 関数で行う場合も、応用できます。

活用してみてください。

(2015 年 5 月 22 日作成)
(2015 年 9 月 19 日一部改正)